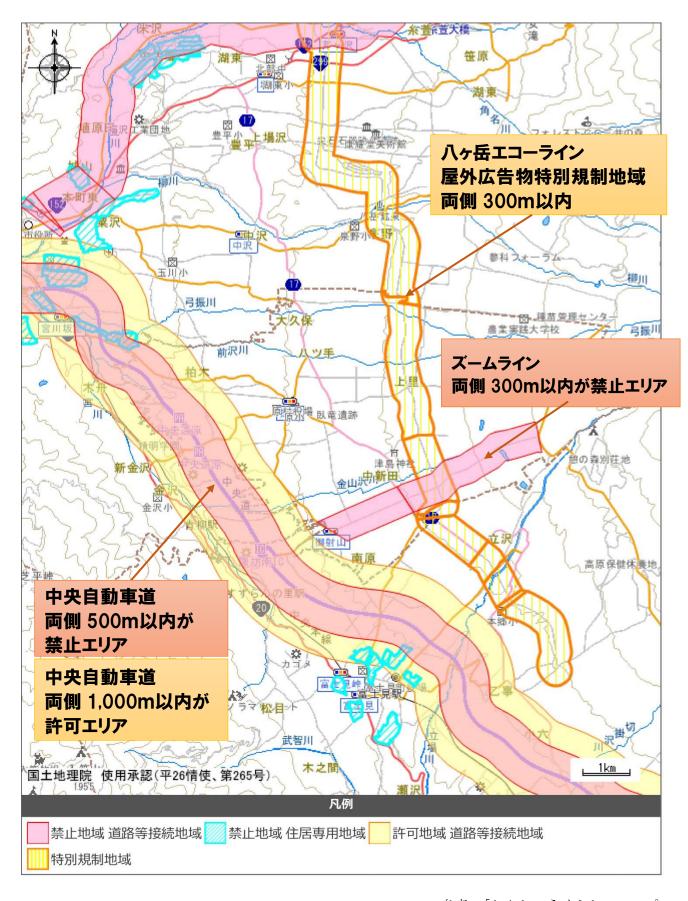
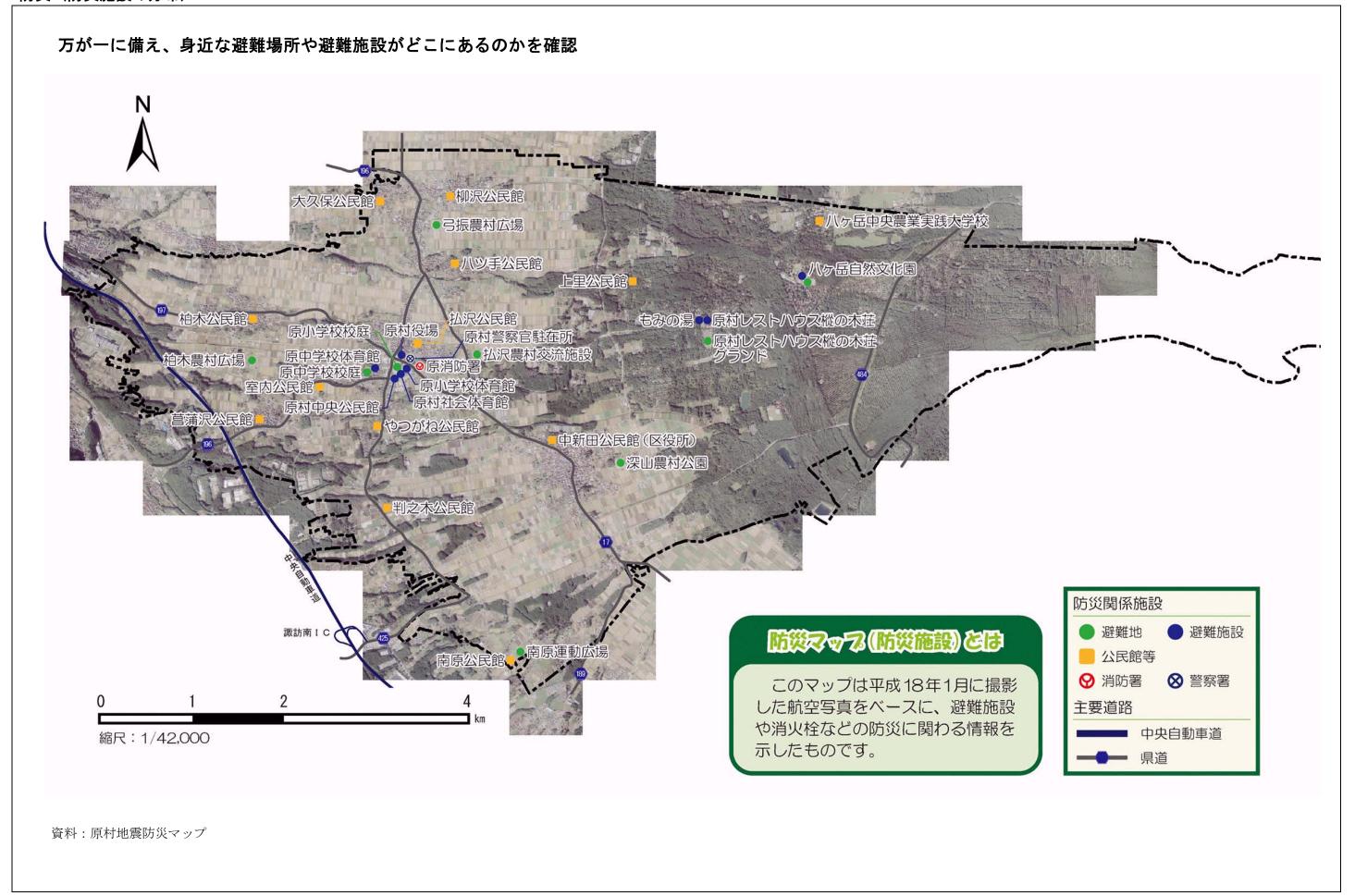
# 良好な村の景観を保つための取り組み(長野県景観育成計画)

# 八ヶ岳山麓景観育成重点地域指定図 東透路加日標遊小路線 嬴 訪 市 茅野市 八ヶ岳山麓の景観を守るため の景観育成重点地域 長 野 県 富士見町 山梨果 例 凡 重点地域指定区域 主要な道路 中央自動車道 JR中央本線 町 村 界 この意思は、健康有限土地権政策の水部を終て、同政党行の5万分の1 地制的を推製したものである。 (米部番号) 予30 開発、否 幻 号

# (屋外広告物の規制)



参考:「しんしゅうくらしのマップ」



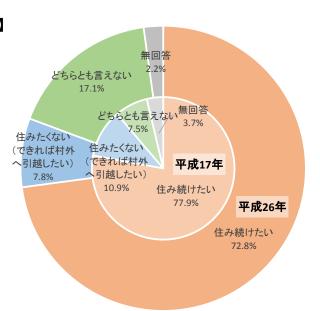
## 原村の暮らしやすさについて

「住み続けたい」72.8%、「できれば移りたい」7.8%・・・・その理由 [自然環境や景観が良い、医療・福祉等の費用負担が少ない、自然災害リスクが低い] / [買い物、通勤通学が不便、就労の場が少ない]

#### 【あなたは原村に住み続けたいと思いますか】

当村における定住意向については、「住み続けたい (72.8%)」「できれば移りたい (7.8%)」と定住意向は高い結果でした。同設問で 10 年前と比較すると「住み続けたい」が 5.1%、「できれば移りたい」が 3.1%それぞれ下がりました。

これに対し「どちらとも言えない」が 9.6%増 えており、住み続けたい意向が多い中で、改善



属性		住み続けたい	できれば村外 へ移りたい(村 外へ移る予定)	どちらともいえ ない	無回答	回答数
性別	男性	78.8%	5.6%	15.2%	0.4%	(n=269)
	女 性	69.6%	10.4%	19.2%	0.8%	(n=355)
年齡	18~20歳代	46.2%	23.6%	29.2%	0.9%	(n=106)
	30歳代	68.8%	9.4%	21.9%	0.0%	(n=64)
	40歳代	68.1%	9.9%	20.9%	1.1%	(n=91)
	50歳代	82.9%	4.8%	12.4%	0.0%	(n=105)
	60歳代	77.3%	5.5%	16.4%	0.8%	(n=128)
	70歳代	83.2%	2.5%	13.4%	0.8%	(n=119)
	80歳以上	89.9%	1.1%	9.0%	0.0%	(n=89)
職業	有職	78.0%	5.3%	16.2%	0.5%	(n=431)
	無職	68.8%	11.4%	19.4%	0.4%	(n=263)
通学先 .	村内	78.8%	5.1%	15.7%	0.4%	(n=255)
	広域連合内の村外	67.7%	10.8%	20.4%	1.1%	(n=186)
	広域連合外	53.7%	20.9%	23.9%	1.5%	(n=67)
出身地	ずっと住んでいる	83.2%	5.9%	10.3%	0.5%	(n=185)
	村外での居住経験がある	68.4%	9.0%	21.1%	1.5%	(n=133)
	他市町村から転入してきた	68.4%	8.8%	22.3%	0.5%	(n=215)
	県外・国外から転入してきた	76.2%	7.9%	15.9%	0.0%	(n=164)
	その他	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	(n=6)
所属地区	大久保・柳沢・八ッ手	75.7%	7.4%	15.5%	1.4%	(n=148)
	払沢·室内	77.7%	8.5%	13.8%	0.0%	(n=130)
	柏木·菖蒲沢	70.8%	6.6%	20.8%	1.9%	(n=106)
	中新田	77.8%	5.6%	16.7%	0.0%	(n=54)
	南原・判之木・やつがね	72.4%	8.2%	19.4%	0.0%	(n=134)
	上里・ペンション・農場・原山	72.1%	8.5%	19.4%	0.0%	(n=129)

### 【住み続けたい(移りたい)理由】

住み続けたい理由は、「自然環境や景観が良い(25.3%)」で最も多く、次いで「自然災害リスクが低い(12.9%)」「生活環境が良い(12.9%)」、「医療・福祉等の費用負担が少ない(11.3%)」となっており、当村の自然環境が魅力で住み続ける又は移住者が多いこと、「医療、福祉施策の充実」が評価されています。

一方、村外へ移りたい理由では、「日常生活の買い物が不便(23.8%)」「道路や公共交通が不便(18.5%)」「雇用・就労の場がない(17.7%)」「通勤や通学が不便(16.9%)」となっています。

